



世界文化遺産

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産

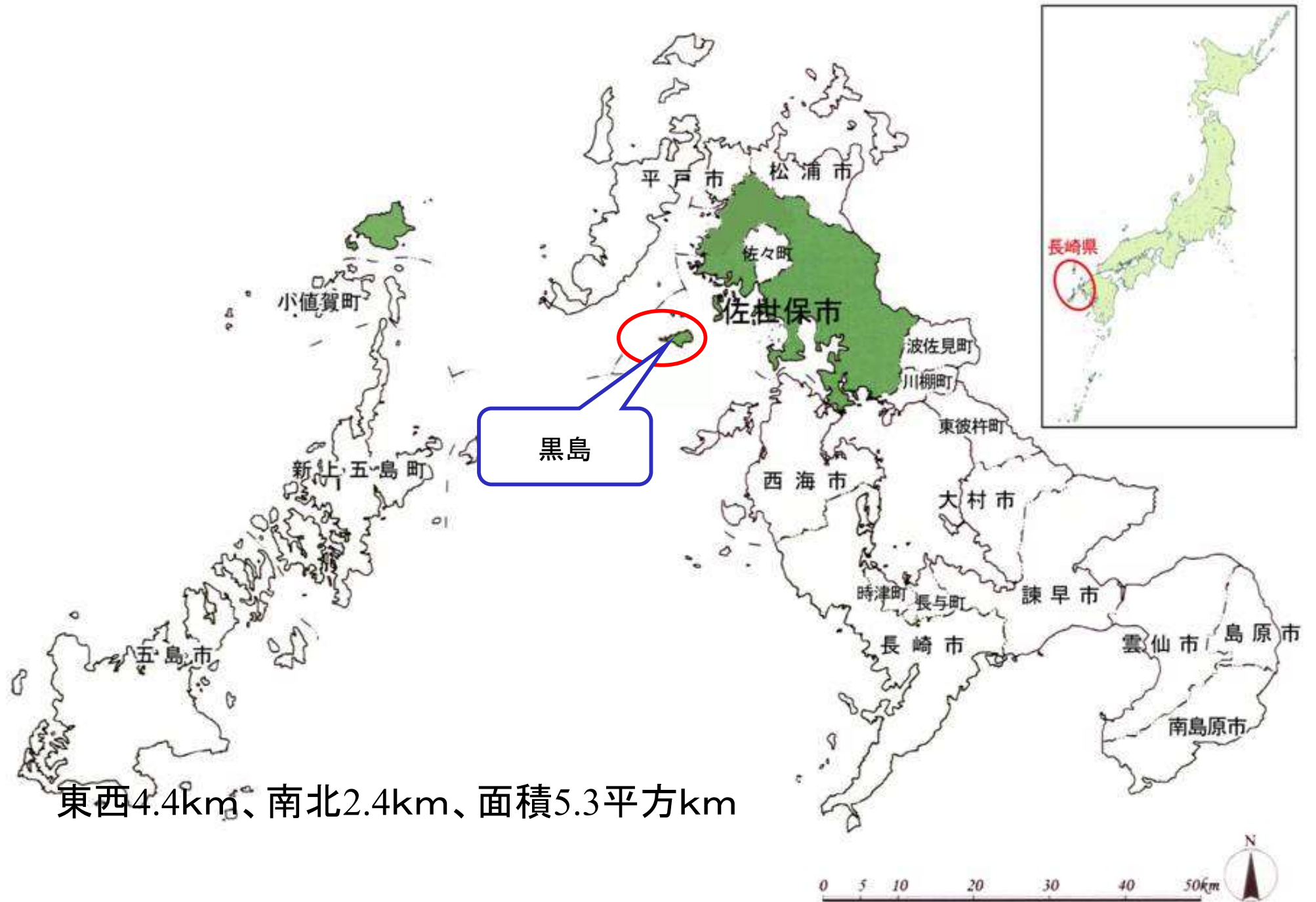
Hidden Christian Sites in the Nagasaki Region

# 持続可能な世界文化遺産 「黒島の集落」づくり

NPO法人黒島観光協会  
理事長 山内 一成



# 1 黒島の概要



東西4.4km、南北2.4km、面積5.3平方km



神崎

浅子

相浦

九十九島

幸ノ小島

高島

伊島

黒島

## 2 世界文化遺産「黒島の集落」について

### 〔黒島人口の推移予測〕

年	令和5年	令和10年	令和15年	令和20年	令和25年
黒島人口	390人	320人	262人	213人	170人

### 〔黒島観光客数の推移：登録前〕

年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
黒島観光客数	1,101人	2,168人	3,799人	4,260人	4,354人	6,470人

### 〔黒島観光客数の推移：登録後〕

年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
黒島観光客数	3,648人	989人	3,042人	3,517人

### 〔黒島小型モビリティ導入の経緯〕

- ・平成27年 1月、NPO法人黒島観光協会が発足。
- ・平成28年 4月、黒島観光受入拠点施設「黒島ウエルカムハウス」が供用を開始。
- ・平成28年 4月、島内周遊手段として電動アシスト自転車を配置（13台）。
- ・平成30年 7月、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」（構成資産「黒島の集落」）が世界文化遺産に登録
- ・平成31年 2月～令和3年2月、「黒島の集落」の核である国重要文化財「黒島天主堂」が、耐震対策・保存修理工事
- ・令和 3年 5月、電動バイクを導入（6台）
- ・令和 3年12月、グリーンスローモビリティを導入（1台）
- ・令和 4年11月、太陽光発電機付きカーポートを設置



### 3 黒島観光受入拠点「黒島ウェルカムハウス」





# 4 特定非営利活動法人黒島観光協会の活動状況

※ 特定非営利活動法人黒島観光協会等の活動状況



【文化的景観保全】



【観光案内】



【ガイド研修会】



【インフルエンサーツアー】



【花いっぱい運動】



【クリーンアップ運動】



【黒島ウエルカムハウス】



## 5 長崎県で初のグリーンスローモビリティの導入

### ◆グリーンスローモビリティの性能

- ・7人乗り
- ・時速20キロ以下で走行
- ・走行継続距離：30～40km

### ◆グリーンスローモビリティの活用

- ・運行時間  
午前11時、午後2時
- ・黒島漁港～天主堂を無料で運行

### ◆レンタカー事業

- ・1時間：2,500円





## 6 太陽光発電機付きカーポートの設置



◆太陽光発電機付きカーポートの性能  
ソーラーパネル2枚・蓄電池2基設置40kwを蓄電



# 7 黒島ツーリズム 「文化観光×環境×暮らし」の共存

## ④脱炭素化に向けた今後の取組

CO2の削減

太陽光発電付  
カーポート



再生可能エネルギー



バス・タクシー等の公共交通  
機関が無い島  
(観光客の利便性の向上)



「観光の足」  
電動自転車・バイク・  
グリーンスローモビリティ

## ②食・遊・文化

文化的サスティナブル観光  
【小型モビリティ等を活用した街歩き】

教会・寺社仏閣  
見学



体験プログラム・食事



日常生活の場が観光資源



## ①黒島の日常がオーバーツーリズム対策

生活航路の乗船者数



教会見学の事前予約制度  
オーバーツーリズムへの対応



## ③NPO法人黒島観光協会の自立化

➢ レンタル事業

➢ 特産品販売

➢ ガイド・体験プログラム

➢ 会費

➢ 委託料等収入



観光活用 JSTS-D



グリーンスローモビリティと  
太陽光発電・蓄電システムの導入で

**黒島ツーリズム**

**「文化観光×環境×暮らし」の共存を  
目指していきます。**